

チーム一中



# やまゆり

一宮町立一宮中学校  
 生徒数 306人(1年95名・2年103名・3年108名)  
 発行者 校長 竹之内 達生  
 電話 0475-42-3079

## 【学校教育目標】

「輝く知性と豊かな心と健やかな体を育み、  
 人間性あふれる生徒の育成」

### めざす生徒像

- |   |                     |      |
|---|---------------------|------|
| い | 命を大切にし、おもいやりのある生徒   | 【友情】 |
| ち | 力を合わせ、協力を重んずる生徒     | 【団結】 |
| の | のびのびと、明るく健康で体力のある生徒 | 【頑強】 |
| み | 未来に夢を描き、意欲的に学ぶ生徒    | 【夢】  |
| や | やる気とけじめをもち、礼儀正しい生徒  | 【礼節】 |

## 玉前神社境内をきれいにした3年生 ～ 台風被害の後 ～

### (1) はじめに：台風による被害

9月2日に2学期がスタートし、10日が過ぎました。9日の台風15号の千葉県上陸で、県内各地は甚大な被害があり、近隣の市町村でも、停電により生活に大きな影響が出ました。本校でも、ガラスが割れたり、南からの吹き上げにより、教室が浸水したりするなどの被害が出ました。町内でも一部停電や看板が倒れたり、倒木があったり、本校の生徒の家庭でも被害があったとの報告があがりました。

しかしながら、近隣の学校が休校となる中、10時に生徒達は登校し、校舎内外の清掃をした後、授業を再開することができました。



### (9日朝、復旧に向け雑巾がけする先生達)

また、玉前神社は10日から始まる十二社祭りのために準備してあったものがみんな倒れ、境内も散々たる状態になっていたため、3年生が1時間ずつ清掃を行いました。各学級1時間ずつでしたが、ほぼきれいになり、午後2時頃にはもとの状態に復旧することができました。

一宮町の最大のイベントである祭の開催に向けて、生徒達が一生懸命に清掃し貢献できたことは郷土愛を育てる大切な活動になりました。



(玉前神社の境内を清掃する3年生)

## スマホの使い方をもう一度考えよう

### (2) スマホの使い方、2学期がはじまったところでもう一度家庭で話し合おう。

スマートフォンは、利便性の高い道具ですが、その使用には、大きな問題も存在しています。子供と一緒に考えてみましょう。

この夏休みもスマホの使い方が原因でトラブルになった事案がありました。携帯やスマホは「親が許可し、買い与えているものです。あるいは使わせているものです。」2学期中に、SNSについての情報モラル教室を実施しますが、ご家庭でももう一度使い方を話し合ってください。



### 子供は、どのような利用をしていますか？

- |                                                    |                                |
|----------------------------------------------------|--------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 電話                        | <input type="checkbox"/> メール   |
| <input type="checkbox"/> 写真撮影                      | <input type="checkbox"/> ゲーム   |
| <input type="checkbox"/> チャットや掲示板                  | <input type="checkbox"/> 交流サイト |
| <input type="checkbox"/> SNS (ソーシャル・ネットワーキング・サービス) |                                |
| <input type="checkbox"/> ゲームやアプリでの課金               | <input type="checkbox"/> わからない |

### 保護者がなかなか気づかないことがあります

**<自撮りによる画像や動画など>**  
 スマートフォンなどのカメラ機能を使って**自分自身を撮影(自撮り)**し、その画像や動画を友達に送ることや、多数の閲覧者向けにネット配信・共有することが増えています。自撮りした画像に**位置情報(GPS)**が入っていたり、自宅などで撮影して、地域を特定しやすい背景や学校の制服が写り込んでいたりしていると、**意図せずに個人が特定され、トラブルや事件に巻き込まれる可能性**もあります。送ってしまった後に削除したいと思っても、他人の手に渡った画像などは、完全に削除できません。

**<コミュニケーションアプリの利用>**  
**無料通話やグループでのメッセージが利用できるコミュニケーションアプリ**が増えています。複数でのグループ利用ができて便利な反面、ちょっとした誤解などから大きなトラブルに発展する場合があります。**IDを取得して掲示板などで交換すると、見知らぬ人との出会いにつながる可能性があるため注意が必要**です。

## 保護者ができる3つのポイント

- ① 被害者にも加害者にもならないように、適切にインターネットを利用させましょう。
- ② 家庭のルールをお子様と一緒に作りましょう。
- ③ フィルタリングを設定しましょう。

## 家庭のルールの具体例(我が家ではどうかチェックしてみよう!)

- 困った時は、すぐに親(保護者)に相談する。
- 名前、顔写真、学校名等(個人情報)は掲載しない。
- 他人が嫌な思いをする書き込みをしない。
- 友達にメールやメッセージのやり取りを強要しない。
- 知らない人からのメールやメッセージに返信しない。
- SNSで友達を無視したり、仲間外れにしたりしない。
- パスワードは保護者が管理する。
- お金がかかる場合は事前に相談する。
- 利用する場所(食事中、歩行中は使用しない等)や時間帯を決める。

「インターネット利用環境整備」(内閣府) (<http://www8.cao.go.jp/youth/youth-harm/index.html>) 掲載リーフレット「インターネットを利用するために保護者ができること」をもとに千葉県教育委員会作成したものを転載しています。

**2学期に入ってから  
頑張っています**

## (3) 部活動やコンクールの結果

### 1【部活動】

**剣道** 船橋近隣剣道大会  
男子団体 準優勝

**バドミントン** 千葉県中学生  
バドミントン大会  
男子個人 1年生の部  
ベスト8 鋪野伊織

### 2【長生郡市科学工夫作品

#### ・科学論文コンクール】

#### 科学工夫作品の部

金賞 1年 鋪野伊織  
銀賞 1年 羽生菜々子  
銅賞 2年 河野 皓太

#### 科学論文の部

佳作 1年 渡辺カイリ  
1年 御園生大輝

## (4) 校内の環境づくり

夏休み中から、2学期はじめにかけ環境面に力を入れています。

「人が環境をつくる」と言いますが、逆に「環境が人をつくる」とも言います。

学校は特に、環境教育は重要だと考えています。「美しいものを見て感じとる。」「掲示物から学ぶ。」「美しさを保つことで、意識して生活する。」……。

新たに作成したもの、きれいにしたところなどを紹介します。



(昇降口や玄関などのペンキ塗りと草刈り)



(町の紹介コーナー)



(生徒会コーナーや模範となる生徒のノート)

## (5) 夢の実現：1学期の表彰者

9月2日に「夢の実現」の各部門の表彰を行いました。表彰者は以下の通りです。

令和元年度1学期「夢の実現」 各部門賞 最終決定				
		金賞	銀賞	銅賞
知育賞	第1学年	御領 要	小高 藤子	三枝 大希
	第2学年	川崎 はる香	長谷川 結生	飯島 大
	第3学年	三枝 真実	征矢 麗	古林 隼大
		金賞	銀賞	銅賞
徳育賞	第1学年	青山 彰秀	松戸 潮音	並木 健大
	第2学年	野口 叶夢	中村 月香	川野 心菜
	第3学年	小溝 悠徒	福邊 翼沙	酒井 桜太
		金賞	銀賞	銅賞
体育賞	第1学年	三上 海斗	鋪野 伊織	武藤 絢太
	第2学年	近藤 陽斗	河野 皓太	室川 翔太郎
	第3学年	室川 夏代	川崎 久輝	田中 竜太

(文責 校長 竹之内達生)

